

企画財政部長（桶屋栄造君）

新幹線白山駅周辺の整備計画につきましては、現在、期成同盟会を構成する白山市、能美市、野々市市、川北町の3市1町が共同して、まちづくり構想の策定作業を進めております。

その成果につきましては、議会を初め広報はくさんや市のホームページを通じて広く公表してまいりたいと考えております。

また、総合計画や都市計画マスタープランへ織り込む際にも、第三者機関を設置し、さまざまな意見を聴取しながら、その会議の情報を公開するなど、情報開示に努めるとともに必要に応じて説明会やパブリックコメントを実施しながら、市民への周知と理解を得てまいりたいと考えております。

その中には当然のことですが、JR松任駅周辺が中心市街地であることを明記したいと考えておりますし、白山駅周辺はあくまでも長距離移動者の利便性の向上と企業進出用地の確保が主たる目的であると思っております。また、国やJRへは、3市1町のまちづくり構想を今年度中に作成・提示し、新駅設置への理解を得たいと考えております。

新駅周辺の具体的な整備計画については都市計画マスタープランなどとの整合性を図りながら、国や関係機関との協議に入りたいと考えているところであります。